



企画展
内藤和美
仲間と夢見る
キルトの世界



©内藤和美『ゲルニカに会いたくて』

2020 1/11 sat. ~ 4/6 mon.

前期: 1/11 sat. ~ 2/17 mon.
後期: 2/19 wed. ~ 4/6 mon.

■開館時間 / 9:00 ~ 16:30

(入館は16:00迄 2/17は作品入れ替えのため入館15:00迄)

■会期中の休館日 / 毎週火曜日 (祝日の場合は翌日)

■入館料 / 一般1,100円 団体900円 (20名以上)

高校生・大学生550円 *小・中学生無料

*身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者手帳をお持ちの方、及びその付き添いの方1名は無料。

主催: 安来市加納美術館 共催: 安来市教育委員会

後援: 安来市、安来市文化協会、広瀬町文化協会、山陰中央新報社、

中国新聞社、新日本海新聞社、朝日新聞松江総局、

毎日新聞松江支局、読売新聞松江支局、BSS山陰放送、

TSK山陰中央テレビ、日本海テレビ、やすぎどじょこテレビ

(順不同)

同時開催 「企画展 次世代に託す加納莞菴の想い」



安来市加納美術館



企画展 内藤和美

仲間と夢見るキルトの世界



©内藤和美『大正ロマン 小林かいちの世界』2009

安来市在住のキルト作家内藤和美さんは、長く刺繍や編み物に取り組み、やがて古布を使ったキルト作品を発表するようになりました。

2004年に制作した「ゲルニカに会いたくて」が「家庭画報大賞」(世界文化社主催)の審査員特別賞を受賞すると一躍注目を集めました。

現在、多くの仲間と楽しみながら古布でつくるキルトの普及に励んでいます。

作品を通して、仲間やふるさとへの思いを表現し続ける内藤さんの世界に触れていただければ幸いです。



主な
展示作品

©内藤和美『大好きヒカソ本を読む女』2019



©内藤和美『お家の魔除け鬼』1995



◆会期中の催し

作家によるギャラリートーク

1月11日(土)・2月2日(日)・2月23日(日)
3月1日(日)・3月8日(日)・4月5日(日)
いずれも13:30~15:00
内藤和美さんがご自分の作品について解説します。

ワークショップ

会場/布部交流センター

2月2日(日) 10:00~12:00 お洒落なポーチづくり
3月8日(日) 10:00~12:00 フラワーテーブルセンター
●参加費1,000円 定員20名様 ※事前のお申し込みが必要です。

楽しく美しい方言の世界

会場/布部交流センター

3月22日(日) 13:30~15:00
出雲弁と南部弁(青森県東部)の軽妙なやりとりを通して、方言の美しさを味わっていただきます。
出演: 出雲ベ弁子、清原真、神英雄
●参加費無料 予約不要
※この他多くの催しを予定。詳しくは美術館にお尋ねください。

名碗を愉しむ会

梅の花茶会
午前の部 10:00~12:00
午後の部 13:00~15:00

解説付きで企画展を鑑賞していただいた後、茶室如水庵で所蔵の名碗に触れ、季節のお菓子とともにお茶を愉しんでいただけます。

要申込

参加費/2,600円(入館料を含む) 定員/各回15名
※参加を希望される方は、3日前までにお申し込みください。

3/15
sun.



桶部弥式「色絵白梅茶碗」



レストラン
やまさやを併設しています。
火曜日定休日
(祝日の場合は翌日)



安来市加納美術館
YASUGI KANO MUSEUM of ART

〒692-0623 島根県安来市広瀬町布部345-27
Tel:0854-36-0880 <http://www.art-kano.jp>



入館割引券
100円引
※入館券は別途発行
※入館券は別途発行